

クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

京都府産業支援センター 公益財団法人 京都産業21 & 京都府中小企業技術センター

5

May 2018

No.144

- 01 「企業連携」講演と交流のつどい2018 開催報告
- 03 応援ファンド等 補助金採択事業「成果発表・交流商談会」開催報告
- 04 ワンストップ相談窓口のご案内
- 05 ～稼ぐ力をつけるための改善計画と事例を学ぶ～
「製造現場基礎講座」受講者募集
「～経営と現場をつなぐ～経営戦略実践講座」受講者募集
- 07 「外国出願支援事業」の公募
- 08 “けいはんな”発、元気企業
ー けいはんなリサーチコンプレックス
- 09 「FOODEX JAPAN 2018」出展報告
- 10 こんにちは、京都産業21です。／下請かけこみ寺
- 11 中丹技術支援室「高速開発支援センター」で
設計・開発から試作までを支援します
- 12 「京都府製造業の現状2017」調査結果の概要
- 13 平成30年度研究会の会員を募集しています
京都実装技術研究会・CAE技術研究会・京都品質工学研究会
- 15 京都府発明等功労者決まる
- 16 京都発明協会からのお知らせ
- 17 受発注あっせん情報
- 19 行事予定表



「成果発表・交流商談会」
開催報告



“けいはんな”発、元気企業



「FOODEX JAPAN 2018」
出展報告



中丹技術支援室
「高速開発支援センター」



技術センター研究会の
会員募集



「企業連携」講演と交流のつどい2018

2018(平成30)年3月8日、京都リサーチパークで『「企業連携」講演と交流のつどい2018』を開催しました。

株式会社野村総合研究所の桑津浩太郎氏による基調講演の後、京都産業21の会員組織であるKIICの4つの会員グループが1年間の活動を報告。その後のテーブル交流会では、多くの参加企業が連携先を求めて交流を深め、情報交換を行いました。



基調講演

2025年の デジタルと企業経営

桑津 浩太郎 氏

株式会社野村総合研究所 未来創発センター長

取材

デジタル化によってビジネス形態が大きく変わる

近年、高齢化と人手不足の影響により、さまざまな業界でビジネスの構造変化が起きています。その中であって、とりわけ労働力不足が深刻な日本において、デジタル化は大前提。デジタル化によって生産性を上げる以外に打つ手はありません。

デジタル化は、まずIoTに始まり、続いてディープラーニングに代表されるAI(人工知能)、そしてロボット(自動化)の順で進展していきます。IoTを導入することは難しくありませんが、それを効果的に使いこなすのは容易ではありません。IoTやAIでは対応できない部分をロボット(自動化)で補うことになります。企業連携が必要になるのはそのあたりです。

いまや皆さんが考えている以上にあらゆる機械・機器はインターネットにつながり、その結果、新たなビジネスが次々と生まれています。IoTによって「ネットにつながる」ことの最大の意義は、製品をめぐる「履歴」を把握できることです。以前は材料の購買から製造、出荷、販売、アフターサービスまで、バリューチェーンの最適化が経営課題でしたが、ネットにつながることで、製品を販売した後も顧客とつながり、利用頻度や使い方、故障の有無など、製品のライフサイクルを把握できるようになります。バリューが「チェーン」から「リンク」へと変わる。すなわちネットを介して顧客とつながることが、新たな価値の源泉になります。

ネットワーク化が進むと、次に起こるのが「シェアリング」です。例えば中国では、自転車シェアリングが急速に普及。自転車は個人が所有するものではなく、街中で共有するものになりつつあります。これが進めば、いずれ人は自転車を買わなくなり、自転車販売ビジネスは成り立たなくなります。シェアリングによってビジネス形態が大きく変わってしまうということです。

こうした「つながる」ビジネスは、徐々に大きなインパクトを持ちつつあります。オランダのある植物工場機器メーカーは、種苗や設備機器を無料で提供する代わりに、ネットワークで温度や湿度、照明などの育成データを一元管理するとともに、出荷調整まで可能にするビジネスモデルを構築しました。現時点

では、こうしたデジタル管理の下で栽培された野菜より、日本の農家が丹精込めて育てた野菜の方が上質です。しかし今後、デジタル技術が向上し、ある程度の品質を実現しながら低価格化できるようになれば、いずれ国産野菜を凌駕することは想像に難くありません。

同じことが保険ビジネスでもいえます。特に自動車保険においては、これまで大数の法則で統計的に計算し、保険料を割り出していました。ネットワーク化によって個別のデータを入手できるようになると、よりきめ細かく保険を設定し、利益率を下げるのが可能になります。さらにこれから自動運転が普及すれば、保険は個人ではなく自動車メーカーの責任で入るものになっていくでしょう。これにより自動車保険ビジネスの構造が根底から変わってしまうかもしれません。さらに機械がネットにつながることで、「人」をも評価する時代が到来しつつあります。その結果、これまで機械による代替は不可能だと考えられてきた高度専門職も、機械に取って代わられる可能性が出てきました。

自動化がもたらす新たなビジネスに対応する 企業連携

続いて、ロボット(自動化)がもたらすビジネスモデルの転換についても説明します。2020年は「自動化元年」ともいわれていますが、まず農業機械、建設・土木機械から自動化が始まります。自動化によって24時間フル稼働が可能になり、生産効率は飛躍的に高まります。一方自動運転ではできない緻密な操作が必要な場合は、国内外の遠隔地からネットワークを介してオペレータが操作することも現実味を帯びてきました。自動化による無人化に加え、遠隔化というビジネス形態も出てくるということです。その中で生まれてきたのが、「ラストワンタッチ」という発想です。すべてを自動化するのではなく、簡単な作業はロボットに任せ、仕上げ作業など高度な技術を要するプロセスは人間が担うというように、役割を分担することが今後の主流

になると考えられます。

また流通分野においては、海外では日本とは全く異なるかたちの自動化が進んでいます。アメリカを筆頭に欧州、中国などで進められているコンビニエンスストアのレジの無人化もその一つです。これは、映像で商品を認識し、自動精算するという仕組み。ところが現在の技術では、まだ小さい商品を認識できません。こうした課題に直面した時、技術開発によって課題を克服しようとして後れを取ってしまうのが日本の失敗パターンです。それに対して欧米人は「認識できないような小さな商品は

販売しない」という戦略を取ることで、いち早くデジタル化を進め、日本に先んじています。すなわち今後は、技術で解決すべきことと経営判断で解決すべきことを的確に見極めることが、企業連携においても重要になるでしょう。

人口減少が進む日本こそ、デジタル化を推進すべきです。しかしすべての経営課題をIoTやAI、ロボットで解決しようとするのは止めましょう。「ラストワンタッチ」を人間が担ったり、経営判断で技術に頼らない解決策を考えるなど、経営者視点で活用法を決定できれば、自動化はより大きな効果を生むはずで

KIIC会員グループ活動報告

きょうとWEBショッパ研究会



副会長 伊藤 了太氏

参画企業は実際にWEBショッパを運営し、売上向上やWEBスキルの向上、eコマースの活用法を考え、実践で得たノウハウや課題を持ち寄り、勉強会や情報交換会を行っています。

定例会では、専任講師を招き、厳しくも有益なアドバイスをいただいたり、メンバーが自社の実績やノウハウを発表し、情報を共有。ここで得た知識を各々のホームページ運営に生かしています。

きょうとマーケティング研究会



会長 石川 憲昭氏

毎月の活動では、メンバーが自社の取り組みについて発表し、意見を交換したり、外部から講師を招いてマーケティングについての最新知識を勉強し、それぞれの実務に生かしています。

また現場視察も重視。2017(平成29)年度は、祇園祭山鉾連合会の活動について話をうかがったり、河井寛次郎記念館に赴き、お孫さんである学芸員から話を聞いた他、陶芸体験や茶わん坂の工房を見学しました。

Kyooohoo



会長 林 利治氏

京都の伝統産業系企業12社が集まり、海外展開を目的に活動をスタートさせました。2005(平成17)年にN.Y. Gift Showに出展して以来毎年続け、すでに26回を数えます。

近年はヨーロッパやアジアの展示会にも参加し、販路拡大に努めています。そのおかげで特に中国をはじめアジアで売上を伸ばしています。今後は海外のみならず、国内の販路拡大にも力を注いでいく計画です。

ライフサイエンス研究会



山本 晃史氏

モノづくり企業7社が参画し、睡眠に関する技術開発に取り組んでいます。開発型企業だけでなく、販売力のある企業も参画し、ニーズオリエンテッドで開発するところが特長です。

現在は、睡眠の質を客観的に評価する装置を開発しています。試作品の実証実験を行うことが今年度の目標。睡眠の評価を通じて健康長寿につながるソリューションを提供することを目指しています。

テーブル交流会

KIIC会員グループ活動報告会の後、参加者が1テーブル最大6社、5テーブルに分かれ、財団職員がファシリテータとなって、グループディスカッション形式による「テーブル交流会」を開催しました。各テーブルでは、参加者がそれぞれの企業の事業・業務内容についてスピーチしたり、参加者同士で連携の可能性について議論を交わしました。1クール35分で席替えを行い、2クール行いました。これにより各参加者は10社程度の企業と出会うことができました。

今回のテーブル交流会では、約1/3の参加者が連携できそうな企業が「あった」と回答され、「無かった」と回答された参加者からも「参考になった」と肯定的な回答をいただきました。また、「テーブル交流会の時間を長くして欲しい」といった意見が複数あり、企業交流への期待の高さを伺えました。

盛況のもとに終了した交流のつどいを通じ、府内企業が新たな出会いを得て、連携でステップアップを目指すきっかけづくりができたイベントとなりました。



グループディスカッション形式によるテーブル交流会

初開催 応援ファンド等 補助金採択事業「成果発表・交流商談会」

平成30年3月2日、京都産業21の補助金事業で採択された事業者の成果について知っていただき、販路開拓につなげるとともに、異業種との交流を通じて新たな連携につなげることを目的に、「成果発表・交流商談会」をANAクラウンプラザホテル京都で初開催。交流や商談のほか、過去採択者の若手企業家によるトークセッションも実施しました。

【トークセッション】

国内外で活躍されている3人の若手企業家によるトークセッションを開催。新たな挑戦への思いや経験談を話していただきました。来場者からは伝統と革新の世界を感じることができ、様々な業種に応用できる内容だったとたいへん好評でした。



(左から) 株式会社細尾 常務取締役 細尾 真孝氏
株式会社金網つじ 取締役 辻 徹氏
株式会社公長齋小菅 常務取締役 小菅 達之氏

老舗として何を遺し、何を变えるのか

細尾氏 西陣織メーカーである当社は2006(平成18)年から、主に海外に西陣織を素材として展開する事業に取り組んできました。某世界的ファッションブランドの店舗では内装材として採用されています。西陣の歴史を振り返って思うのは、フランスからジャカード織機を導入するなど、最先端のテクノロジーを取り入れながら革新を繰り返してきたということ。世の中に合わせて変わり続けることが結果として、変わらぬポジションを維持すること、伝統を守ることにつながっていると感じています。海外展開を軌道に乗せる転機となったのは、「商品にしなければ売れない」「和柄でなければ差別化できない」という固定観念を取っ払ったこと。一つの素材として捉え、さまざまな柄を展開することで、西陣織の可能性がどんどん広がりました。

小菅氏 私、変化していく姿勢を持ち続けるべきだと考えています。これは、代々受け継がれてきた「竹工芸の価値を高める」という当社の理念を継承していくうえでも大切なこと。竹製品のイメージアップにつながるような高品質なもののづくりを大前提としながら、変わり続けていきたいです。その一環として、2011(平成23)年には三条河原町に旗艦店をオープンしました。そこで「ライフスタイルブランド」として商品を展開しているほか、デザイナーとのコラボレーションなども行っています。その際に当社が注力したのはブランディングです。創作理念を整理し、象徴するアイテムを決

め、イメージを統一。そのうえで小売事業を改めて展開した結果、その売上構成比を、ほぼゼロだったところから3割超にまで押し上げることができました。

辻氏 当社は「今の時代に合うものづくり」をコンセプトに、茶こしなど調理道具としての金網製品を手作りで製作・販売してきました。また8年前から、各国のさまざまなジャンルとコラボレーションし、「各国に合わせたものづくり」を展開しています。はじめてフランスで出展した際は商談が無かったが、翌年からも渡欧していく中で、ブランドを理解してくれる人が増えました。そのなかで京金網の職人である私が大切にしてきたのは、“変える”と“守る”のバランスです。手仕事の強みは、仕様変更などに柔軟に対応できること。どのような挑戦においても、両親が守り続けてくれた技術が不可欠だと考えています。海外展開の際には、マネジメントを見直しました。現在はスウェーデンのスタッフに、海外での手続きや事務処理をすべて任せています。職人として自分にしかできないものづくりに挑戦する時間を作らなければ、海外で当社の製品が広がることはなかったでしょう。

革新へのモチベーションは

小菅氏 使命感ですね。竹産業の規模縮小という課題の解決に挑むのは当社しかない。そんな気概を持って、当社の社員や20代の方々もわくわくさせるような製品を広く発信していきたいです。

細尾氏 着物文化を守り次の世代につなげていきたいという思い、子どもたちや若者が「伝統工芸をやりたい」「職人になりたい」と思えるようなきっかけを作りたいという思いがあります。

辻氏 私、も、“職人”がものづくりの好きな人が進む道の選択肢の一つとなるよう、従来のイメージに囚われない、今の時代に合う新しい“職人”のスタイルを創造していきたいと考えています。

現在、事業承継が問題になっています。皆さんの言葉からあらためて、事業を魅力的なものにすること、そのために伝統を守りながら変化に柔軟に対応していくことが必要だと実感しました。今後も海外展開に京都企業が積極的に挑戦されることを願っています。

【展示商談・交流会】

展示商談交流会には、各助成金事業を活用された38社が出展。バイヤーや支援機関、京都企業など約100人の来場者と、交流・商談を行いました。異業種交流の貴重な機会として、次回開催への期待の声もいただきました。



ワンストップ相談窓口のご案内

当財団では、京都府内の中小企業者や創業予定者の皆様からのご相談に対するワンストップサービス相談窓口として、お客様相談室、京都府よろず支援拠点及び京都中小企業事業継続・創生支援センターが、幅広く支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

お客様相談室

財団の総合相談窓口として京都府よろず支援拠点、京都中小企業事業継続・創生支援センターのほか財団各部署との連携により中小企業等の皆様の課題解決に向けて支援します。

●総合相談窓口

中小企業者や創業予定の皆様からの経営・技術や情報セキュリティ対策に関する相談をお受けいたします。

●専門家特別相談(事前予約制、実施日：木曜日、相談時間帯：13:00～16:00のうち1時間。無料)

創業、税務等の相談に対応します。

●専門家派遣(有料)

経営、情報システム・セキュリティ、法律、生産・品質・環境管理、技術(機械、化学、電気・電子、繊維、食品等)、デザイン・店舗設計等の個別の経営課題解決に向け、府内の中小企業等の皆様からの派遣要請により専門家を派遣します。

京都府よろず支援拠点

京都府内の小さな会社や事業所、創業予定者の皆様が抱えておられる経営の「困った」ことについての様々なご相談に対応いたします。

●京都府よろず支援拠点では、次のような相談に対応しています。

①今までのようには売上が伸びないため「売上拡大」の相談をしたい。②借入金の返済に苦労しているので「資金繰り対策」で相談をしたい。③事業は順調だが後を継いでくれる人がいないので「事業承継対策」について相談をしたい。④HPの効果を見直したいので「IT支援」の相談をしたい。⑤新しい事業を考えているが上手くいくのだろうかと考えており「第二創業(経営革新)」の相談をしたい。⑥会社勤めを辞めて自分で仕事を始めたいと考えており「創業」の相談をしたい。 ※京都府よろず支援拠点のコーディネーターは、何度でも無料で相談にのりますので、どうぞお気軽にご利用ください。

京都中小企業事業継続・創生支援センター

「事業承継」や「創業」、「中核人材の確保」といった支援ニーズに対して、京都府よろず支援拠点をはじめとする財団各部署や商工会・商工会議所、金融機関とも連携して取り組んでいます。

●事業承継支援

京都府事業引継ぎ支援センター(京都商工会議所)と連携し、後継者不在企業と承継希望者とのマッチング、親族承継・従業員承継等の相談対応、専門家派遣等を行っています。

●京都ジョブパークや移住コンシェルジュ、大学や市町村等との連携により、UIターンなど、京都での起業を目指す起業家をサポートするとともに、創業間もない企業の経営を伴走支援しています。

●積極的な「攻めの経営」に取り組む企業に対し、民間人材ビジネス会社等と連携して必要な中核人材の確保を支援しています。

●お問い合わせ先／(公財)京都産業21 お客様相談室・京都府よろず支援拠点 TEL:075-315-8660 E-mail:okyaku@ki21.jp
(公財)京都産業21 京都中小企業事業継続・創生支援センター TEL:075-315-8897 E-mail:keizoku@ki21.jp

オムロン株式会社



人を感じる。未来を思う。

Innovation for Generating Values

オムロン

OMRON

自社の成長(売上利益の拡大)を担う人材(経営者層と部門責任者)を育成し、京都府内中小企業の製造業・情報通信業の“稼ぐ力”を向上させる

〈製造部門(工場)監督者・班長・リーダー向け〉

～稼ぐ力をつけるための改善計画と事例を学ぶ～

「製造現場基礎講座」受講者募集!

〈募集期間〉5月7日(月)～6月4日(月) 定員に達し次第締切／先着順

全3回

2クール開催
同時募集

製造現場の「稼ぐ力」を高めるために、製造部門に求められる働きと監督者等の役割を確認し、キーマンとなる監督者・リーダーの育成をめざして以下の点をしっかり学びます。同じカリキュラムで2クール開催します。

1

企業活動全体における
製造現場の機能※を確認し、
改善活動の目的と意義を
理解する

※機能：製造部門に求められる働きと監督者の役割

2

製造現場の
利益を生み出す仕組みを理解し、
具体的な改善計画を
策定できる

3

自ら描いた
改善計画シナリオを
継続して
実践できる

カリキュラム 詳細は同封チラシをご覧ください。		1クール	2クール
第1回	「製造現場に求められる機能と監督者の役割」	7/17(火)	8/24(金)
第2回	「製造現場の稼ぐ力をつける」	7/24(火)	8/28(火)
第3回	「製造現場の稼ぐ力を実行する」	7/27(金)	9/10(月)

講 師
顯谷 敏也 氏
(あらや としや)
学校法人産業能率大学
総合研究所兼任講師



■対 象 者：京都府内に主たる事業所を有する製造業の中小企業の製造部門(工場)監督者・班長・リーダー
※対象は「次世代ものづくり産業分野」に該当する23業種とします。

詳細は下記URLをご参照ください。
→<http://kyoto-koyop.jp/about/>

※中小企業とは、中小企業基本法第2条第1項(昭和38年法律第154号)に規定するものです。

■定 員：各20名／クール
※申し込みは、1社1名／クールを原則とします

■受 講 料：15,000円／人(税込み)

■場 所：京都リサーチパーク内(五条七本松下ル)

■時 間：各回10:00～17:00

■申込方法：当財団ホームページから様式をダウンロードのうえメール添付で応募

⇒ <https://www.ki21.jp/career/koza>

⇒ 送信先アドレス：support@ki21.jp

(注1) 経営者を除き、勤務先を通さない個人申込みは不可とします。
創業予定者は可とします。

(注2) 申込者全員に受講可否についてお知らせします。

(注3) 全日程に参加できる方とし、代理出席は不可とします。

北部開催

経営者・幹部層及びその候補者向け

〈募集期間〉5月7日(月)～6月15日(金)

「～経営と現場をつなぐ～経営戦略実践講座(全3回)」受講者募集!

経営を担う上で必要なこと・押さえておくべきことを体系的にわかりやすく学び、その学びを実際の経営で発揮できるように、自社の経営課題と結び付けて検討し、経営力向上を目指します。

●対 象 者：京都府内に主たる事業所を有する製造業・情報通信業の中小企業の経営者・幹部層及びその候補者(定員超過の場合は北部企業申込者優先) ※対象は上記と同様とします。

●定 員：20名

●受 講 料：15,000円／人(税込み)

●日 時：7/25、8/8、29の9:30～16:30

●場 所：丹後・知恵のものづくりパーク内
(京丹後市)

●申込方法

北部支援センターサイトから

様式をダウンロードのうえ、
hokubu@ki21.jpに送信

講 師

秋島 一雄 氏

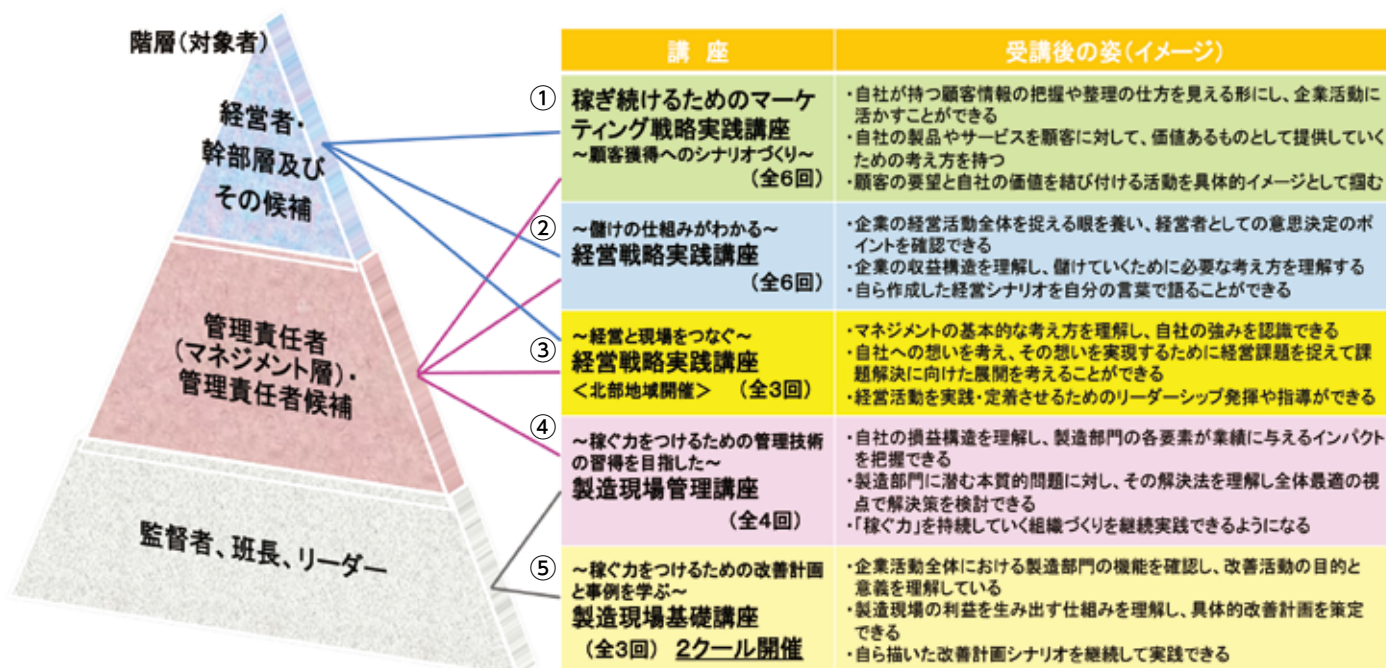
(あきしま かずお)
学校法人産業能率大学
総合研究所兼任講師



講座の詳細は、北部支援センターのホームページをご覧ください。→ <https://www.ki21.jp/hokubu/seminar/index.html>

本年度実施する講座は次のとおりです。今回、⑤及び③の2講座について受講者を募集します。

平成30年度 経営人材育成講座【成長を担う人材を育成し、中小製造業・情報通信業の“稼ぐ力”を向上させる】



★今後の受講者募集(予定)・・・6月初旬：②の講座／7月初旬：①、④の講座

各講座の詳細は、順次ホームページでご案内します。

〈全講座共通事項〉

■申込方法：財団ホームページから様式をダウンロード のうえ、メール添付で申込み

<https://www.ki21.jp/career/koza> ⇒ 送信先：support@ki21.jp

③の講座のみP5を参照してください。

※全日程に参加できる方とし、代理出席は不可とします。 ※申し込みは、原則1社1名 ※経営者を除き、勤務先を通さない個人申込みは不可。ただし、創業予定者は可とします。

全講座 先着順!
定員に達し次第締切

同志社ビジネススクール共同企画「成長のための経営戦略講座2018」のご案内

〈イノベーションコース〉〈ファイナンスコース〉

7月初旬受講者募集開始予定

●お問い合わせ先／(公財)京都産業21 商業・サービス支援部 経営支援・人材育成グループ TEL:075-315-9090 E-mail:support@ki21.jp



Dreaming of the future with Thin Film Technology

さあ未来をもっと、夢みよう。

サムコは、薄膜技術のパイオニアです。

サムコは半導体と材料開発の分野で、1979年の設立以来、薄膜の形成や加工など、最先端のプロセス技術を半導体デバイス分野などに提供しています。私たちはこれからも、薄膜技術のパイオニアとして世界の産業科学の未来を拓きます。

— 新エネルギー 医療／バイオ 電子部品 環境エレクトロニクス —

samco
PARTNERS IN PROGRESS

サムコ株式会社 www.samco.co.jp

東証一部 証券コード 6387

本社 〒612-8443 京都市伏見区竹田薬屋町36 TEL (075) 621-7841 FAX (075) 621-0936

平成30年度 「外国出願支援事業」の公募について

京都産業21では、知的財産権を活用し、海外の出願国において事業展開を行う府内中小企業者の皆様のため、外国出願支援事業を実施します。

【内 容】

外国特許庁への特許、実用新案、意匠、商標及び冒認対策商標の登録・出願に要する経費の一部を助成します。

【公 募】

1 受付期間

平成30年5月7日(月)～5月25日(金)

2 応募資格

- 京都府内に本社を置く中小企業者等(みなし大企業を除く)
地域団体商標に係る外国出願の場合は、事業協同組合その他の特別の法律により設立された組合、商工会、商工会議所及びNPO法人
- 申請書提出時点において日本国特許庁に既に特許出願等(PCT出願含む)を行っている出願であって、以下のいずれかに該当する方法により、**平成30年12月20日(木)**までに外国特許庁へ同一内容の出願を行った上で弁理士に支払いを完了し、**平成31年1月18日(金)**までに京都産業21へ実績報告書を提出予定であること。

- ・パリ条約等に基づき、優先権を主張して外国特許庁への出願を行う方法
- ・特許協力条約に基づき、外国特許庁への出願を行う方法(PCT出願を同国の国内段階に移行する方法)
- ・ハーグ協定に基づき、外国特許庁への出願を行う方法
- ・マドリッド協定議定書に基づき、外国特許庁への出願を行う方法

- 交付決定前に外国出願した案件は対象となりません(弁理士への発注を含む)。また、交付決定前に発生した費用(例えば翻訳費)については補助対象になりません。

【公募要領及び申請書ダウンロード】

<https://www.ki21.jp/information/tokkyo/h30/>

3 助成内容

- 採択予定件数：特許10件 実用新案1件 意匠1件 商標及び冒認対策商標5件
- 助 成 率：1/2以内
- 1企業の助成金総額(1会計年度内:消費税等を除く) 300万円以内/年
- 1出願別の助成金額(1会計年度内:消費税等を除く)
(イ)特許 150万円以内/件
(ロ)実用新案、意匠又は商標(冒認対策商標は除く) 60万円以内/件
(ハ)冒認対策商標 30万円以内/件
- 助成対象経費：
●外国出願料 ●現地代理人費用 ●国内代理人費用 ●翻訳費用 など
- ・1企業の上限額は京都産業21の他に、日本貿易振興機構(JETRO)、京都高度技術研究所(ASTEM)で各々採択された場合はその合計額となります。
- ・補助金申請額は補助対象経費を1/2にした後、1,000円未満は切り捨てです。
- ・日本国特許庁への出願経費及び、消費税、海外付加価値税(VAT)等は対象外です。(詳細は京都産業21までお問い合わせください)

4 採択決定

審査日：平成30年6月15日(金)(予定)

採択事業者決定：7月初旬(予定)

5 提出方法

持参(平日の午前9時～正午及び午後1時～午後5時)又は郵送(5月25日(金)の消印有効)。押印不要の書類に限り、データによる提出可能。応募を検討される場合は事前にご相談下さい。

●提出先及び問合せ先／(公財)京都産業21 イノベーション推進部 産学公住連携グループ TEL:075-315-9425 E-mail:sangaku@ki21.jp

SHIMADZU
Excellence in Science



東海道五十三次_京師 歌川広重 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives

科学の進歩は、
人々の暮らしとともに。

産業の発展と、変化する時代のニーズに合わせ、
島津製作所は数々の先進的な製品を開発してきました。
これからも次の時代に繋がる科学技術で
人々の健康で豊かな暮らしの実現に貢献してまいります。

株式会社 島津製作所

分析計測機器 | 医用機器 | 航空機器 | 産業機器



“けいはんな”発、元気企業

取材

けいはんな支所では、ビジネスマッチング等の財団事業の窓口として、地域内の企業をサポートしています。「けいはんな」発、元気企業シリーズでは、「けいはんな」で生まれチャレンジし続ける企業や他の地域からけいはんなに移転された元気な企業の代表者にお話を伺います。

参画機関の共創の場としてKICK内に実証実験環境を構築

けいはんなリサーチコンプレックス

<http://keihanna-rc.jp/>

「超快適」な社会とイノベーションの創出を目指す



けいはんなリサーチコンプレックス
人材育成・設備共用リーダ
(同志社大学 生命医科学部
医情報学科 教授) 渡辺 好章 氏

けいはんなリサーチコンプレックスは、平成28(2016)年9月、文部科学省と科学技術振興機構JSTが推進する「世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム」に採択された3拠点の一つです。

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)推進機構を中核とし、私が在籍する同志社大学を含む8機関が提案した

事業テーマは、『i-Brain×ICT「超快適」スマート社会の創出』。「超快適」スマート社会とは、人々の心に感動・活力・共感を生み出し心の豊かさを実現する社会を指します。約140もの企業・大学・研究機関等が集積するけいはんな学研都市で盛んに研究されてきたi-Brain(脳・人間科学技術)とICT(情報通信技術)の融合というテーマに産官学連携で取り組み、オープンイノベーションを実践し、事業化に結びつけること、また、オープンイノベーションの活性化を促すモデルケースとなることをミッションに掲げています。

KICK内に「メタコンフォート・ラボ」を設置

異分野融合により展開する研究開発によって得られる新たな技術を実社会に適用することを目指して、けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)内に構築したのが「超快適」実証実験環境「メタコンフォート・ラボ」(MC-Lab)です。2つの実験室の、照度・色温度・温度・湿度・映像・音響・香り・疑似窓*といった五感環境を知的制御により微妙に変え、そこで生じる人間の五感情報の差異

について、被験者そのものの感覚とi-Brain×ICTを駆使した計測によりデータ収集を行っています。※疑似窓とは、窓のない空間において、外部の映像をリアルタイムで提示して窓のように見せているもの。

このうち疑似窓については病院などの実空間での効果の検証も進められています。MC-Labで得られた検証結果をもとに、将来的には、IoT生体センサを用いた日常の心身快適センシングや空間構築、知的生産性を向上させるスマートオフィスや癒しを与えるコミュニティスペースなどへの事業展開を目指しています。

この実証研究を通してまだ十分には解明されていない脳を中心としたヒトと環境との関係・メカニズムを見出し、環境を知的に最適状態に変える技術を生み出す。そして、それを事業化することによって、社会的な課題の解決を図るという大きな夢をもって取り組んでいます。あわせて、このMC-Labがけいはんな学研都市における共用の実証フィールドとして活用されることを願っています。



2017年8月に稼働した「超快適」実証実験環境「メタコンフォート・ラボ」(イメージ図)

けいはんなリサーチコンプレックス メタコンフォート・ラボ

所在地/けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)内
E-mail/jt-mclab@mail.doshisha.ac.jp
電話/0774-66-2101 0774-65-6223(同志社大学リエゾンオフィス)

●お問い合わせ先／(公財)京都産業21 けいはんな支所 TEL:0774-95-2220 E-mail:kick@ki21.jp

SCREEN

つくろう、つぎを。

Fit your needs, Fit your future
期待に答えて、未来を形に...

株式会社 SCREEN ホールディングス
www.screen.co.jp

「FOODEX JAPAN 2018」出展報告

～京都府内食品関連企業12社が新商品をPRしました!!～

(公財)京都産業21では、京都府内の食品関連企業の販路開拓・情報発信を図るため、幕張メッセで開催された食品・飲料専門展示会「FOODEX JAPAN 2018」に京都産業21ブースを設け、「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」「きょうと農商工連携応援ファンド」をご活用いただいた企業や「京の食」ブランド推進プロジェクトの支援企業計12社が出展し展示商談を行いました。

※FOODEX JAPAN…今回で43回目となるアジア最大級の国際食品・飲料展。

■出展企業(50音順)

【きょうと農商工連携応援ファンド】天の酒喰食房、(株)京都ハバナの里、(株)中嶋農園、NPO法人京都女性起業家協議会((株)京都ものがたり、佐々木酒造(株)、(株)岡本ファーム【きょうと元気な地域づくり応援ファンド】(株)辰馬コーポレーション、有限責任事業組合一網打尽【京の食雇用創出プロジェクト】(株)銀閣寺大西、甘利香辛食品(株)、(株)カンブライト、京都かめよし

■展示商談会の成果

- 会 期：2018年3月6日(火)～9日(金) (4日間) ●全体来場者数：72,428人
(京都産業21ブース)
- 名刺交換枚数：1,151枚 ●商談件数：200件 ●取引成約：18件(3月末現在)



会場の様子

全体来場者は、中国をはじめ海外からの来場客も多く見受けられました。小売店・卸・飲食店・輸入業者・メーカー・ホテルなど様々な業種の方が来場され、各社ブースにて熱心にお話を伺われ、今後に繋がる商談も数多く行われました。

出展された企業からは、「自社のポジションやイメージ等、自社評価を知ることができた」「今後のターゲットの絞り込みを行うことができた」「京都では繋がれない方々との繋がりを持つことができた」「国内外問わず多くの来場者の意見を伺うことができた」「次年度もFOODEX JAPANに出展したい」など、多くの方に出展の価値があったと評価いただきました。

今後も、京都産業21では府内食品関連企業の首都圏等における販路開拓支援や新商品・サービスの開発支援、企業間マッチング支援等様々な事業を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

出展商品例



●お問い合わせ先／(公財)京都産業21 クール京都推進部 TEL:075-315-8848 E-mail:cool@ki21.jp

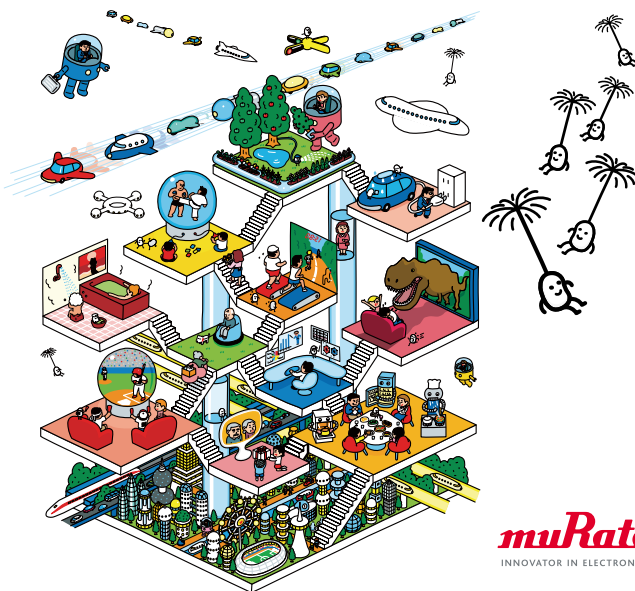
ムラタの部品が未来を創る。

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。
私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン…。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。

村田製作所は、電気を蓄える積層セラミックコンデンサ、必要な電気信号だけを取り出す高周波フィルタをはじめ、携帯電話、パソコンなどのあらゆる電子機器に不可欠な各種電子部品の開発、製造、販売を行っています。

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555 京都府長岡京市東神足1丁目10番1号
お問い合わせ先：広報室 phone:075-955-6786 http://www.murata.com



muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

海外販路開拓に向けたテストマーケティングを行います。

こんにちは、
京都産業21です。

私の所属しているクール京都推進部クール京都グループでは、食品や、伝統工芸品等を扱う企業を中心とした国内外の販路開拓支援や経営支援を行っています。

人口減少により今後国内市場が縮小する中、京都の高いブランド力や和食ブーム等の追い風を受け、海外市場に目を向ける企業は多くありますが、その際どの国をターゲットとすべきか、そもそも自社の商品が海外で売れるのか等悩まれることも多々あります。そういった課題解決の一助として、アジアをはじめヨーロッパ、アメリカなど様々な国で京都物産展の開催や現地展示会への出展支援、海外バイヤーの招へいを行い、海外販路開拓やテストマーケティングに利用していただいております。

国によって趣味嗜好は大きく異なりますので、こういった催事のアテンドをする際には、現地のお客様の反応や現地スタッフの意見を伺い、どのような商品が適しているのか、どういった点が合わないのか等ニーズを確認するように心がけています。シンガポールで京都フェアを実施した際には、京都の和菓子等を販売される企業が出展されていましたが、試食された現地のお客様の多くが「甘すぎる」とコメントをされていました。詳しくお話をお伺いすると、シンガポール政府が健康増進への対策強化を進めていること

や低糖質ブームのために、甘い商品避けられていることがわかりました。このような情報を出展企業と共有し、今後の市場開拓先の検討や商品開発のヒントとして活用していただいております。

また、個別の支援の例として、創業まもない七宝の個人事業主の方に補助金制度の利用や、新商品開発及び首都圏への販路開拓までトータルに事業を活用いただく支援をしました。七宝を施したマリッジリングの新商品開発を進めておられていましたが、一人でされておりリングの彫金加工を外注したいと相談があったため、2社を紹介したところ1社とマッチングし取引がスタート。マリッジリングは昨年12月に完成し、2月には東京での展示会に出展されました。

財団には様々な支援制度や他機関とのネットワークがありますので、何か課題等をお持ちでしたら是非お気軽にご相談ください。

クール京都推進部 クール京都グループ 櫻井(TEL.075-315-8848)

※本コーナーでは、京都産業21の多様な取組みを職員目線でご紹介します。

下請かけこみ寺 中小企業の取引上の悩み相談をお受けします

相談無料 秘密厳守 匿名可能

「下請かけこみ寺」では、中小企業の取引上の悩みについて、企業間の取引や下請代金法などに詳しい相談員が無料で相談に応じています。また、相談員が必要と判断した場合は弁護士のアドバイスも受けることができます。もちろん秘密は厳守します。

相談受付／月～金曜日(9時から17時)

要予約

※相談員が巡回等で不在の場合もありますので、事前にお電話でご確認ください。

場 所／京都府産業支援センター内1階 お客様相談室

お問い合わせ先

(公財)京都産業21内「下請かけこみ寺」

TEL:0120-418-618 E-mail:kakekomi@ki21.jp

また、「かけこみ寺巡回相談」を府内5ヶ所において下記の日程(予定)で行います。お近くの相談所をご利用ください。

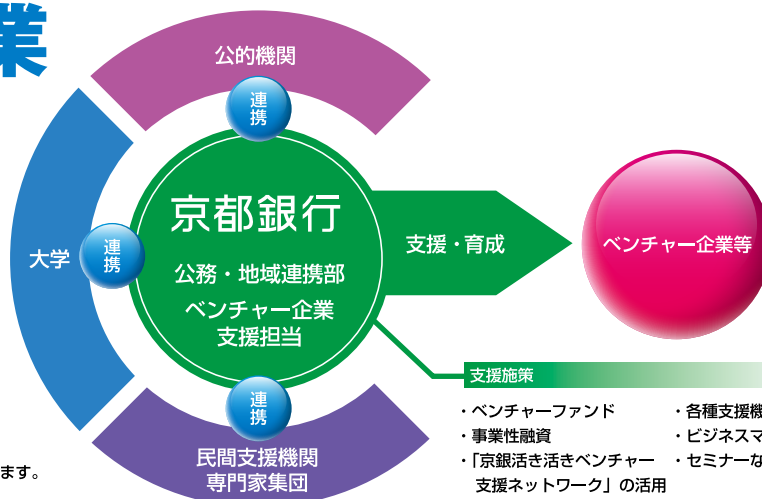
	南 丹	山 城	亀 岡	丹 後	中 丹
5月	—	15日(火)	17日(木)	22日(火)	23日(水)
6月	6日(水)	19日(火)	21日(木)	26日(火)	27日(水)
7月	4日(水)	17日(火)	19日(木)	24日(火)	25日(水)
8月	1日(水)	14日(火)	16日(木)	21日(火)	22日(水)
9月	5日(水)	18日(火)	20日(木)	25日(火)	26日(水)
10月	3日(水)	16日(火)	18日(木)	23日(火)	24日(水)
11月	1日(木)	13日(火)	15日(木)	20日(火)	21日(水)
12月	5日(水)	18日(火)	20日(木)	25日(火)	26日(水)
1月	—	15日(火)	17日(木)	22日(火)	23日(水)
2月	6日(水)	19日(火)	21日(木)	26日(火)	25日(月)

会場 南丹：南丹市国際交流会館／山城：久御山町商会／亀岡：ガレリアかめおか
丹後：丹後・知恵のものづくりパーク／中丹：北部産業創造センター

ベンチャー企業 支援業務の ご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資や
ご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなくとどまらず、
公的機関・専門機関・大学等のネットワークである
「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、
経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行
京都銀行

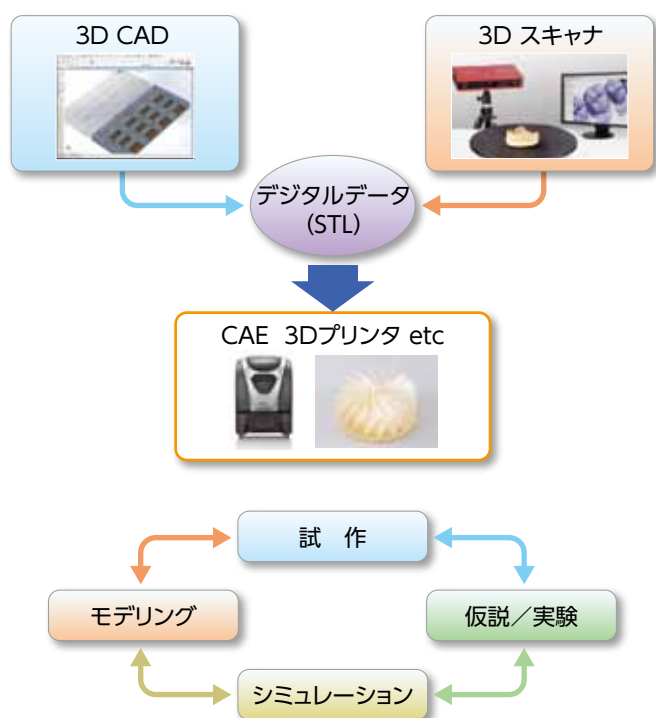
お問い合わせは ▶ 公務・地域連携部 地域活性化室 TEL.075(361)2271
ベンチャー企業支援担当 FAX.075(361)2011

中丹技術支援室「高速開発支援センター」で 設計・開発から試作までを支援します

今春、中丹技術支援室は北部産業創造センター内にリニューアルオープンしました。その中核となるのが「高速開発支援センター」です。中丹技術支援室ではこれまで品質管理や不具合調査等「評価型の支援」が中心でしたが、設計や開発等「上流型の支援」にも対応しようと導入したもので、これからは「設計・開発から試作までのものづくり支援」を行います。中丹地域はもちろん府内の多くの企業の皆様に幅広くご利用いただける高速開発支援センターの3つの機能を紹介します。

機能1 設計・開発から試作までのものづくり支援 ～デジタルマニファクチャリング機能～

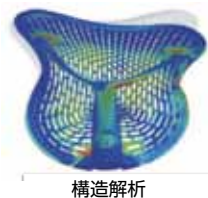
3次元スキャナ(リバースエンジニアリング・検査)、CAEシステム(シミュレーション)、3次元CAD(モデリング)、3Dプリンタ(試作)の設備をそろえており、これまで長時間を要した設計から試作までの様々なプロセスを一連で行えるようになります。



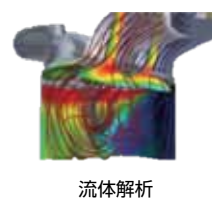
機能2 ネットワーク型CAE ～VDIシミュレーションシステム機能～

高速開発支援センターは、操作性の高い設計者向けのソフトから高度で様々な物理現象の解析まで対応できる機能を持ったソフトをそろえており、構造・流体・電磁場及び連成解析などの様々なシミュレーションを行うことができます。

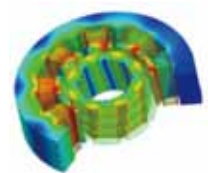
また、センターのCAEサーバは、デジタル疎水ネットワークを利用することで京都市内の本所から遠隔での操作(VDI)が可能となっており、中丹地域だけでなく、府内の多くの企業にご利用いただけます。例えば、従来から利用されている本所の装置で物性値を測定し、それを本所のクライアントからCAEソフトに入力して、その場で解析を行うことができます。



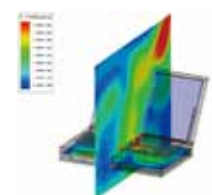
構造解析



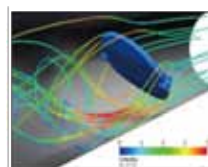
流体解析



電磁場解析 (Ansys Maxwell)



電磁場解析 (Ansys HFSS)



連成解析 (構造-流体)



連成解析 (構造-電磁界)

機能3 人材育成を行うための研修エリア ～3D設計セミナールーム機能～

高速開発支援センターは、技術習得のための「研修エリア」の役割も担っています。最大10名の方が、3次元CADやCAEを同時に実習できます。設計・開発から品質検査まで、最新技術の習得やスキルアップ等の人材育成を、研修や講習会、研究会などを通して支援します。



- ①3次元スキャナ : Gom社 Atos core 45, 200, 500 500万画素(5M) ブルーLED
測定範囲 : 45×30mm, 200×150mm, 500×380mm
リバース用ソフト : Geomagic DesignX
検査ソフト : Gom Inspect Professional
動的解析ソフト : ARAMIS Professional Live
- ②3次元CAD : Solidworks(ソリッドモデル) Rhinoceros(サーフェスモデル)
- ③3Dプリンタ : キーエンス社 AGILISTA-3200
造形サイズ 297×210×200mm 積層ピッチ20μm
材質 : 透明樹脂、シリコンゴムetc
- ④CAEソフト : Ansys AIM, Ansys Mechanical Enterprise, Ansys CFD Enterprise, Ansys Maxwell3D, Ansys HFSS, ADINA他

※各機能は2,500円/1時間でご利用可能です。

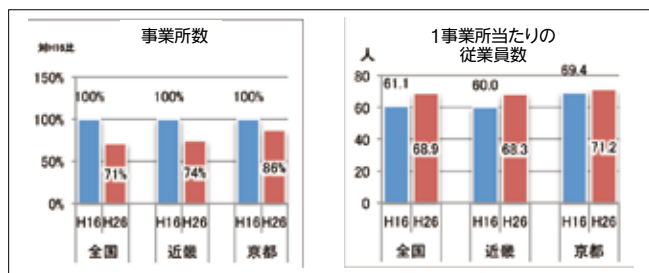
本調査は、技術センターが府内の製造業者の保有技術を中心に、経営動向、直面する課題等の現状を把握し、今後の技術支援施策等の企画、実施に役立てることを目的に平成25年度から実施しているものです。今回は、現在の社会・経済活動の原動力たる電気を取扱う電気機械器具製造技術（情報通信機械器具製造技術、電子部品・デバイス・電子回路製造技術を含む）に焦点を当てました。

調査の概要

製造業全体に占める電気機械器具製造業の位置づけを全国、近畿、京都で比較するため、平成26年の工業統計調査表（産業細分類別統計表）をもとに分析を行いました。また、京都府内の電気機械器具製造業を営む企業331事業所に対し、調査票によるアンケート調査（回収68件）を実施、このうち承諾が得られた事業所に対してヒアリング調査も併せて実施しました。

工業統計調査の分析

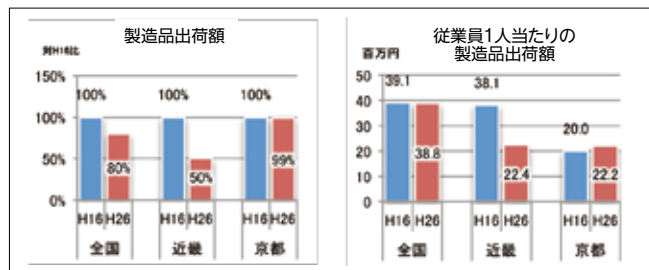
電気機械器具製造業界は、全国的には事業所数・従業員数とも減少する中、1事業所あたりの従業員数は増加していることがわかりました（図表1）。この傾向は近畿、京都とも同様で、業界全体で事業所の集約が進んでいることがうかがえます。



図表1 事業所数及び1事業所あたりの従業員数

これを製造品出荷額等の面から見ると、業界全体としては縮小しているものの従業員一人当たりではほぼ横ばいを維持しています。

一方、近畿ではその状況は一変し、リーマンショック（平成20年）以前と直接比較すると出荷額等、付加価値額は約半分の水準まで落ち込んでいます。その中において京都では出荷額を維持、従業員一人当たりについては上昇傾向が見えます（図表2）。

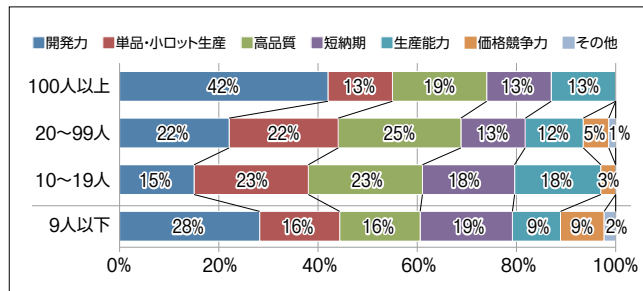


図表2 製造品出荷額等（「全体」及び「従業員一人当たり」）

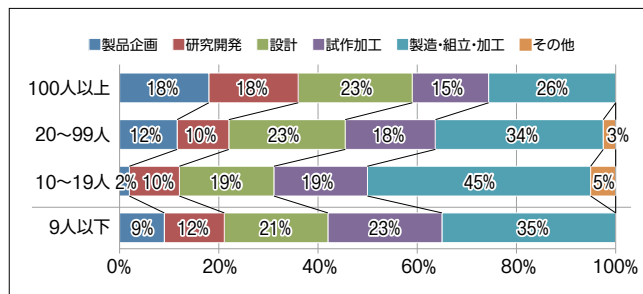
アンケート調査の分析

次に示すのは、従業員規模別に「自社の強み（図表3）」、「業務割合（図表4）」をグラフ化したものです。

自社の強みについて、10人以上の従業員規模の企業群では規



図表3 従業員規模別 自社の強み



図表4 従業員規模別 業務割合

模が小さくなるにつれ「開発力（企画・提案力、研究開発力、課題解決力）」に属する業務の割合が減少する傾向があります。ところが、9人以下の従業員規模の企業群ではその部分を強みとする企業が増えます。業務割合でも同様の傾向が見て取れ、この規模の企業には少人数ながら開発力の強化により自社の得意分野を確立した企業が多くなっていることが推測されます。

ヒアリング調査の結果

ここ数年の業界全体の景況感、配電盤・電力制御装置関連を中心に昨今の設備投資意欲の高まりを受けてやや上昇傾向との見解が多かったものの、特に小規模企業において人材の採用難や、それに伴った技術継承ができない弊害も顕在化しつつあり、これに対応すべく多能工化を進める企業も多いようでした。

その他、リーマンショック以前には一定量以上のボリュームがあった家電用部品等もほとんど海外生産へと移行しており、今後、それらが国内回帰することはない、との見通しが主流であり、このことを見越して単品・小ロットに対応するための開発力や独自技術の強化を進めた企業も多いようで、ヒアリング企業中でも複数が、全国的に競合がない、または少ない（数社以内）ことを強みに挙げました。

今回の調査では、このような多様な単品・小ロット生産に対応できるように京都府内企業の特徴が、自社で全てのリソースを準備することが難しい小規模企業における独自性のある製品作りを支えている側面も見えてきました。

技術センターでは、中小企業の皆さんの技術基盤の強化や技術者等の養成、新事業展開に役立てていただくため、各種研究会を開催しています。平成30年度実施する研究会の中から、今号では3つの研究会を紹介します。ぜひご活用ください。

※4月号には、京都光技術研究会について掲載しています。

京都実装技術研究会

京都実装技術研究会は、昭和62年に発足し、電子機器の生産技術である接合・実装技術を中心に、生産現場の高度化をめざす研究会です。各社が抱えている共通の問題をテーマにした研究会活動を行い、参加企業の技術水準向上に努めています。今年度は、世界的な技術動向も見据えながら、現場に即した材料・プロセスなどの情報提供、信頼性構築方法等のテーマに取り組みます。

活動内容

①例会

実装技術およびその信頼性を高める研究、最新のトレンドや新技術などについて情報提供を行います。各企業に共通する課題について、その解決法などをトップランナーにご講演いただき、各社の課題解決に役立てます。

〈昨年度の例会講師〉

- 日本環境技術推進機構 横浜支部 理事 青木 正光 氏
- 日本電気株式会社 信頼性評価、故障解析担当 洗浄、はんだ付けテクニカルアドバイザー 田辺 一彦 氏
- 国際ジャーナリスト セミコンポータル編集長 NEWS&CHIPS編集長 津田 建二 氏
- 当研究会実装技術アドバイザー 河合 一男 氏 他

②工場見学会

先進的な取組を行っている工場や、会員企業の課題解決に参考となる工場・施設を見学します。

〈近年の主な見学先〉

小松電子株式会社、三菱電機株式会社名古屋製作所、利昌工業株式会社湖南工場

③実技講習会と実験・研究

実装技術の基本となる手はんだ付け作業について、研究会オリジナルのはんだ付け練習基板を使用して実習を行います。はんだ付けの原理から、こて先の選び方、難しいはんだ付けに必要な工夫などが学べ、各社が抱えている課題などについて講師に質問しながら実習できます。

また、会員は当センターに設置しているリフロー炉を用いて、新



はんだ付け実技講習会



リフロー炉を用いた実験

たな実装技術の開発に向けた実験・研究を行っており、その成果は、専門誌「エレクトロニクス実装技術」などに掲載されています。



〈オリジナルはんだ付け練習用基板〉

実際の製品を想定した2～6層の多層部とランドパターンで、初心者から各社の課題解決・技術向上に向けた検討にまで使用できる基板(有償)です。

ディスクリート、チップ部品、表面実装品(コネクタ、IC等)リード線など、各種の部材・線材に加えて、リフロー化の検討にも使用できます。

〈昨年度の講師等〉

実技講習会：当研究会実装技術アドバイザー 河合 一男 氏
実習指導協力：アイコム株式会社、双和電機株式会社

④情報交換会

会員間や講師との情報交換、連携を促進するための会を例会終了後に行います。(開催しない場合もあります。)

研究会で取り組むリフロー炉を用いた実験・研究について

当研究会では、リフロー炉を用いて実装品質向上に向けた実証実験(ボイド対策、基板反り、0201チップ等微細部品実装など)を行ってきました。現在は、はんだ付け工法の変更による品質・コスト・納期の改善を目的として、フロー基板をリフロー化する実証実験を行っています。

その成果として、電源基板等のリフロー化が車載機器関連企業から注目されるとともに、耐熱性が低い皮膜リード線リフロー化は近々量産現場に導入される予定です。また、最新の立体構造基板(3D-MID)への実装も可能になりました。今年度も更に取り組みを進めますので、皆様のご参加をお待ちしています。



立体構造基板への実装例

京都実装技術研究会 実装技術アドバイザー
京都府中小企業特別技術指導員 河合 一男

オープニングセミナーのご案内

日 時 平成30年5月16日(水)13:30～17:00
会 場 京都府産業支援センター 5階 研修室
費 用 無料

年会費

1社 20,000円(工場見学会、はんだ付け実技講習会は、それぞれ参加費、教材費として別途2,000円程度必要です。)

申込先(事務局)

応用技術課 電気・電子担当

TEL.075-315-8634 E-mail: jisso@kptc.jp

CAE技術研究会

近年、設計分野においてCAE(Computer Aided Engineering)が普及してきました。CAEを活用することで設計段階から品質を造り込み、試作回数の低減や開発リードタイムの短縮など様々な効果が期待できます。しかし、設計者自らがCAEを有効に活用するためには、豊富な経験に基づく解析ノウハウが求められます。

当研究会は、主に設計技術者を対象として、研修から事例研究、成果の発表という一連の活動を通じて、CAEの活用技術の習得とスキルアップを目指しています。

活動内容

●CAE研修(4～9月)

ソフトの操作方法や解析に必要な基礎的な技術を習得します。
(月2回)

●事例研究(10～2月)

会員個別のテーマで事例研究に取り組みます。(月1回)

●成果発表会(3月)

※各回とも10:00～17:00



成果発表会の様子

〈講師〉

田村技術士事務所 田村 隆徳 氏
株式会社島津製作所 総合デザインセンター 笠井 貴之 氏

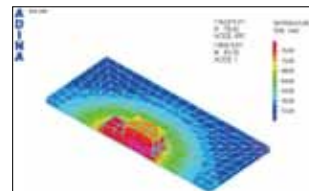
〈対象分野〉

- ①線形・非線形構造解析(熱応力を含む)
- ②熱伝導解析
- ③振動解析

※熱流体解析、樹脂流動解析、電磁気解析等はおこないません。

※本研究会は、設計・製造のためにCAEを活用するものと位置付けており、研究レベルのCAE技術は対象としません。

※使用ソフト：ADINA System9.3 900節点版(当センターで準備します)



研修事例 抵抗実装基板の熱解析

年会費

新規会員 1人 50,000円

継続会員 1人 25,000円

定 員

10名程度(応募多数の場合はご連絡します。)

こんなことはありませんか？

CAEを導入したい、
使いこなしたいけれど…

- 解析ソフトが高い。
- 現象をどうモデル化したらよいの？
- 解析結果は正しいの？

研究会では

- 解析ソフトは事務局で準備！
(ノートパソコン(64bit)を用意してください。)
- 経験豊富な指導員によるサポート！
- 事例研究でスキルアップ！

申込先(事務局)

基盤技術課 機械設計・加工担当

TEL:075-315-8633 E-mail: mit09@kptc.jp

京都品質工学研究会

品質工学とは、将来起こるかもしれないトラブルを未然に防いで、製品が引き起こす様々な損失を最小化することを目的とする、汎用性の高い技術方法論です。

市場で表面化する品質問題のほとんどは、客先での様々な使用環境や劣化環境における製品機能の低下・機能不全を、開発・設計段階で十分に予測できなかったことに起因しています。品質工学では、市場で自社の製品がどのような環境でどのように使われているかを徹底的に研究し、様々な使用環境で安定して製品機能を発揮できるよう技術開発・製品開発を進めます。

当研究会では、企業の技術者が集まり、品質工学の適用について共に学び合っています。

活動内容

●定例会(年4回)

各定例会に外部講師を招きます。

〈講師〉(予定)

TM実践塾 芝野 広志 氏

有限会社アイテックインターナショナル 中野 恵司 氏

●合同例会、合同シンポジウム(関西・滋賀・中部と合同)

●講師による個別課題相談(随時ご相談ください。)



合同例会の様子

年会費

法人会員 1社2名まで40,000円(追加1名につき15,000円)

個人会員 1名 20,000円

申込先(事務局)

基盤技術課 化学・環境担当

TEL:075-315-8633 E-mail: kankyo@kptc.jp

第62回京都府発明等功労者決まる!

産業界において、知的財産の重要性が高まる中、京都府においては昭和32年から発明考案・創意工夫の重要性を広く一般に啓発し、科学技術の発展及び発明考案・創意工夫に対する意欲の向上を図るため、毎年、発明等功労者を表彰しています。今年度は、下記の方々が去る4月18日に京都府公館で表彰されました。

発明考案功労者

発明考案の内容が特に優秀で、その実施の効果が顕著な方、又は関連発明考案の総合効果が特に顕著な方を表彰します。

■最優秀賞 1件

(敬称略)

名 称	考案者	所 属	発明の概要
カップ部を有する衣類 (特許第5807735号)	上家 淳志	(株)ワコール	バストボリュームを小さく見せることができるカップ部を有する衣類に関する発明。カップ部に設けられたシート部材が、シート部材の下辺とカップ支持部との間にある膨出容易領域までバストを押圧し、高さを抑える構造を考案。メディア出演で大きな反響があり、これまでに無かった新しい市場を開拓した。

■優秀賞 5件

(敬称略)

名 称	考案者	所 属
組合せ計量装置(特許第5095477号)	影山 寿晴	(株)イシダ
波長変換レーザ装置(特許第5141270号)	福士 一郎、東條 公資、渡辺 一馬	(株)島津製作所
基板処理装置及び基板処理方法(特許第3943935号)	柳沢 暢生	(株)SCREENファインテックソリューションズ
イオンビーム照射装置およびイオンビーム照射装置の運転方法(特許第5672297号)	松本 武	日新イオン機器(株)
ネットワークコンテンツ再生制御装置、ネットワークコンテンツ再生制御方法、及び映像表示装置(特許第5246181号)	徳山 悟、湯川 純、三木 智子 上田 健介	三菱電機(株)

■入 賞 20件

創意工夫功労者

創意工夫の内容が優秀であって、事務能率の促進、作業能率の向上、製品の品質改善、コストの引下げ、販売の増進、公害及び災害の防止等に寄与した実績が顕著な方を表彰します。

■受 賞 27件

(敬称略)

名 称	考案者	所 属
板金曲げ加工を内製金型で対応する方法の考案	巽 俊介	(株)伊藤製作所

ほか26件

●お問い合わせ先／ 京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 E-mail:kikaku@kptc.jp

創業支援融資
お取り扱い中

まもなく創業される方・創業まもない方へ

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を応援します!!

第二創業まで
ご相談ください

テーマ
創業支援について

●お使いみち 運転資金・設備資金

●ご融資金額 原則として所要資金の80%以内

●ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える
決算日の4ヵ月後まで
(最短期16ヵ月、最長約28ヵ月)

●ご返済方式 証書貸付は、原則として10年以内
当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式

●ご融資利率 当座貸越 年1.20% (固定金利)
証書貸付 年2.00% (変動金利)

*証書貸付は直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り
達成されている場合は下記の通りといたします。
(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

返済期間 7年以内 年1.20% (変動金利)
返済期間 7年超 年1.50% (変動金利)

*証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。
表示の利率は、平成29年3月1日現在の当金庫短期プライムレート
(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期
プライムレートに連動する変動金利です。

●保 証 人 『経営者保証に関するガイドライン』に基づいた対応と
させていただきます。

●担 保 原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。

■お申込時に必要な書類等

●当金庫所定の事業計画書及び申込書類

■審査の結果、融資をお断りすることがあります。

■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

平成30年3月1日現在

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方

■商品概要
お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を
支援する融資商品をご用意いたしました。

京都信用金庫

京都発明協会からのお知らせ(5~6月)

中小企業等の知的財産の創造・保護・活用の促進を目的に、無料相談、講習会、セミナーなどを中心に、中小企業等の支援を行っている京都発明協会の行事をご案内します。

知財相談員による知財相談会(無料)

場 所／京都発明協会 相談室

「知財総合支援窓口」 窓口支援担当者のご紹介

※いずれも事前予約制です。



小倉 一郎



中里 兼次



福本 徹



九鬼 正雄



松岡 宏樹



小林 恵

「知財総合支援窓口」では、特許や商標など知的財産に関する様々な悩み・課題について幅広く相談を受け付け、窓口配置する窓口支援担当者のほか、知財専門家(弁理士・弁護士等)や関係する支援機関と連携して解決に向けたアドバイスを無料で行います。また、窓口において課題解決ができない場合には、中小企業等(個人事業主・創業予定の個人を含む)への直接訪問や知財専門家との共同での支援により課題に対応した提案をします。

●日 程 毎週月曜日～金曜日(休日、祝日を除く) ●相談時間帯 9:00～12:00 & 13:00～17:00

「産業財産権相談会」

産業財産権に関する相談をご希望であれば、どなたでも相談可能です。

●日 程 毎週金曜日(休日、祝日を除く) ●相談時間帯 9:30～12:00 & 13:00～16:30

知財専門家(弁理士と弁護士)による知財相談会(無料)

— 中堅・中小企業、個人事業主、創業予定の個人の方優先 —

場 所／京都発明協会 相談室

弁理士による相談

※いずれも事前予約制です。前日(閉館日を除く)の16:00までにご連絡ください。

知財の専門家である弁理士が、特許・商標等の出願から権利取得に至るまでの手続、類似技術や類似名称の調査、ライセンス契約、海外展開における注意点等の知的財産全般について無料でご相談に応じます。

●日 程	5月 1日 三宅 紘子氏	5月17日 奥村 公敏氏	5月31日 齊藤 真大氏	6月19日 河原 哲郎氏
	5月 8日 大坪 隆司氏	5月22日 河原 哲郎氏	6月 5日 大坪 隆司氏	6月21日 川原 和也氏
	5月 9日 西村 竜平氏	5月23日 北東 慎吾氏	6月 7日 市岡 牧子氏	6月26日 三宅 紘子氏
	5月10日 仙波 司氏	5月24日 宮澤 岳志氏	6月12日 越場 洋氏	6月27日 北東 慎吾氏
	5月15日 越場 洋氏	5月29日 三宅 紘子氏	6月13日 西村 竜平氏	6月28日 笠松 信夫氏

●相談時間帯 13:00～16:00(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

弁護士による相談

知財を専門分野とする弁護士が、自社製品の模倣品が出回った際の対策、知的財産に関する契約への助言、侵害警告を受けた場合の対応、知的財産を巡る訴訟、権利活用上の留意点等の知的財産に関する問題について無料でご相談に応じます。

●日 程 5月16日・6月20日 拾井 美香氏
●相談時間帯 13:00～16:30(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

弁理士による“府内巡回”知財相談会(無料)

— 産業財産権に関する相談をご希望であれば、どなたでも相談可能です —

弁理士が府内の商工会議所・商工会等で無料の相談会を開催します。
お近くの方は是非ご利用下さい。

※いずれも事前予約制です。前日(閉館日を除く)の15:00までにご連絡ください。

●日 程	5月10日 舞鶴商工会議所(舞鶴市浜町66)	笠松 信夫氏
	5月24日 宇治市産業振興センター(宇治市大久保町西ノ端1-25)	龍竹 史郎氏

●相談時間帯 13:30～16:30(相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。)

申込み、お問い合わせ先

一般社団法人 京都発明協会 TEL:075-326-0066(窓口直通)/075-315-8686 FAX:075-321-8374 (<http://kyoto-hatsumei.com/>)
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク内 京都府産業支援センター2階

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 E-mail:kikaku@kptc.jp

受発注あっせん情報

受発注あっせんについて

・本コーナーに掲載をご希望の方は、販路開拓グループまでご連絡ください。**掲載は無料です。**

・あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。

販路開拓グループ TEL.075-315-8590

※本コーナーの情報は毎週火曜日、京都新聞及び北近畿経済新聞に一部掲載します。

業種No.凡例

機：機械金属加工等製造業
織：縫製等繊維関連業種

電：電気・電子機器組立等製造業
他：その他の業種

発注コーナー

業種No.	発注品目	加工内容	地域・資本金・従業員	必要設備	数量	金額	希望地域	その他の条件・希望等
機-1	機械設計(部品洗浄機及び周辺機器)	構想・設計・組立図作成・部品図作成などの部分でも可。	下京区 1000万円 6名	CAD(2D・3Dどちらでも可)	数件	話合い	京都府	●既存機の改善設計や治具の見直し、新規設備など小さなアイテムから対応していたいただけると尚可
機-2	仕様書が無い「開発試作サービス」によるもの作りのメカ設計	仕様書から制作[まんが→機構まんが→CAD]と意思疎通しながら進める	南区 500万円 4名	2D3D都度相談	随時有り	話合い	不問	●お客様同行打合せも有り
機-3	精密機械部品	切削加工	南区 1000万円 56名	MC、NC旋盤、NCフライス盤他	話合い	話合い	不問	●運搬受注側持ち、継続取引希望
機-4	産業用機械部品	切削加工	南区 1000万円 12名	MC、旋盤、フライス盤、円筒研削盤、平面研削盤他	多品種小ロット(1個〜300個)	話合い	不問	●運搬受注側持ち、継続取引希望
織-1	自動車カバー・バイクカバー	裁断〜縫製〜仕上	南区 1200万円 17名	関連設備一式	話合い	話合い	不問	●運搬片持ち、継続取引希望
織-2	婦人服(ジャケット、スカート、ワンピース、ブラウス等)	縫製	宇治市 1000万円 18名	本縫いミシン、オーバーロック	話合い、少量からでも対応可能	話合い	不問	●運搬話合い
織-3	のれん	裁断〜縫製	西京区 1000万円 11名	ラッパミシン	5〜10数枚/ロット	話合い	不問	●基本サイズ 90×150 素材 綿・麻・ポリエステル
織-4	外国人向け土産用半天、甚平	裁断、縫製、アイロン仕上げ	下京区 2400万円 10名	インターロックミシン、本縫いミシン	500着/月程度から	話合い	不問	●運搬片持ち、お試してから開始し徐々に数量を増やすことも可、毎月安定的に発注あり長期取引希望

受注コーナー

業種No.	加工内容	主要加工(生産)品目	地域・資本金・従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
機-1	切削加工・溶接加工一式(アルミ・鉄・ステン・真鍮)	産業用ロボット・省力化装置等精密部品	南区 500万円 25名	NC旋盤6台、MC11台、NCフライス3台、汎用旋盤・フライス8台	単品〜中ロット	不問	運搬可能、ブラケットフレーム溶接加工も可
機-2	大型製缶加工	SUS・AL・SS製品、タンク槽、ボイラー架台等、大物、小物、設計・製造	南丹市 1000万円 6名	ターレットパンチプレス、シャー各種、ベンダー各種、Tig・Migアーク溶接機各5台以上、2.8tクレーン2基、1t3基、フォークリフト2.5t2台、その他	話合い 継続取引希望	不問	2t車、単発可
機-3	MC、汎用フライスによる精密機械加工(アルミ、ステンレス)	半導体関連装置部品、包装機等、FA自動機	南区 1000万円 32名	三次元測定器、MC、汎用フライス盤、CAD他	試作品〜中量産(200個まで)	京都府・大阪府・滋賀県	運搬可能、短納期対応可
機-4	プレス加工(抜き、曲げ、絞り、タップ)	自動車部品、機械部品、工芸品、園芸品等小物部品	福知山市 300万円 8名	機械プレス15t〜100t(各種)	話合い	不問	NCロール、クレードルによるコイルからの加工も可
機-5	プラスチックの成型・加工	真空成型、ブロー成型、インジェクション。トレー、カップ、ボトル等製造	伏見区 1000万円 19名	真空成型機、射出成型機、中空成型機、オイルプレス機	話合い	京都府・大阪府・滋賀県	金型設計、小ロット対応可
機-6	振動パレール、回転パレール加工、汎用旋盤加工	鋼材全般の切断	精華町 1000万円 8名	超硬丸鋸切断機10台、ハイス丸鋸切断機1台、帯鋸切断機3台	話合い 継続取引希望	不問	運搬可能、単品可能
機-7	MC、NC、汎用フライスによる精密機械加工(アルミ、鉄、銅、ステン他)	半導体装置、包装機、医療器、産業用機械部品	南区 300万円 6名	立型MC2台、立型NC3台、汎用フライス5台、CAD/CAM2台、自動コンターマシン2台	試作品〜量産品 継続取引希望	京都府・大阪府・滋賀県	運搬可能
機-8	超硬、セラミック、焼入鋼等、丸、角研磨加工一式	半導体装置部品、産業用機械部品	南区 1名	NCフライス1台、NC平面研削盤2台、NCプロファイル研削盤3台、銀ロー付他	話合い	不問	単品、試作、修理、部品加工大歓迎
機-9	MC、NCによる切削加工	産業用機械部品、精密機械部品	亀岡市 1000万円 12名	NC、MC(縦型、横型、大型5軸制御)MAX1,600mm×1,200mm、鋳鋼可だが鉄鋳不可	試作品〜量産品	不問	
機-10	溶接加工一式(アルミ、鉄、ステン)板金ハンダ付け、ロー付け、高温ハンダ付	洗浄用カゴ、バスケット、ステン網(400×メッシュまで)、加工修理ステンレスタンク、ステンレススクリーン	城陽市 個人 4名	旋盤、シャーリング、ロールベンダー、アイアンワーク、スポット溶接機、80tブレーキ、コーナシャー	話合い	京都府南部	大型製造可(丸物 500×900mm、角物700×700mm)
機-11	切削加工、複合加工	大型五面加工、精密部品加工、鋳造品加工	南区 3000万円 20名	五面加工機、マシニングセンター、NC複合旋盤	話合い 継続取引希望	不問	
機-12	超硬合金円筒形状の研磨加工、ラップ加工	冷間鍛圧用超硬合金パンチ、超硬円筒形状部品	八幡市 300万円 10名	CNCプロファイル、円筒研削盤4台、平面研削盤、細穴放電、形状測定機、CNC旋盤	単品試作品〜小ロット	不問	鏡面ラップ加工に定評あります。品質・納期・価格に自信があります
機-13	サンドブラスト加工	ガラス製品、工芸品、商品の彫刻加工	大山崎町 1000万円 2名	特装ブラスト彫刻装置、マーキングプラスター	話合い	不問	単品、試作、小ロット可
機-14	精密金型設計、製作、金型部品加工	射出成形用金型、粉末成形金型	山科区 1000万円 14名	高速MC、NC旋盤、ワイヤーカット、形彫放電、成形研磨、3DCAD/CAM、3次元測定器	話合い 継続取引希望	不問	
機-15	SUS・SS・AL板金一式組立・製品出荷まで	精密板金加工、電機機器組立、半導体装置の製造組立、医療機器の製造、組立、加工	伏見区 1000万円 29名	NCターレットパンチプレス、レーザー加工機、アルゴン・デジタルC02溶接機2台、ブレーキプレス機4台、パンチセットプレス、タッピングマシン	話合い 継続取引希望	不問	短納期相談 ターレットパンチプレスでの24時間対応
機-16	機械部品加工		宇治市 1500万円 45名	フライス盤、小型旋盤、ボール盤、コンタマシン	話合い	不問	試作可、量産要相談
機-17	油圧ユニット設計製作	油圧ユニット製作 超省エネ 超低騒音	伏見区 1000万円 18名	溶接機 スタッドボルトスポット溶接機 旋盤 セーバー機 曲板機	話合い 継続取引希望(単発発注も可)	不問	
機-18	ガラス加工(手作業によるバーナーワーク)	理化学用ガラス器具、分析・測定機器用ガラス部品、装飾用ガラス製品	左京区 400万円 8名	ガスバーナー、ガラス旋盤、電気炉、円周刃切断機	話合い	不問	複雑なガラス製品を安価に製作。本質・納期・対応も大手顧客から長年高い評価を受けております
機-19	プラスチックの成形・加工	重電・弱電電気部品(直圧・射出)、船舶用電気部品(熱硬化・熱可塑)、FRP消火器ケース	伏見区 1000万円 11名	熱硬化性射出成形機(横型・縦型ロータリー式)、圧縮成形機(37t〜300t)、トランスファー成形機、熱可塑性射出成形機	話合い	不問	・バラシ型対応可 ・小ロット対応可 ・インサート成形を得意としています
機-20	MCによる精密機械加工(アルミ、鉄、ステン他)	半導体部品 液晶部品 設備部品	京丹後市 個人 1名	立型MC1台	話合い	不問	マシニングセンターによる精密機械部品加工。小ロットから中ロットを中心に対応
機-21	一般切削加工	産業用機械部品	山科区 個人 1名	マシニングセンター1台、汎用フライス1台、ボール盤2台	話合い	不問	切削一筋37年。鉄・アルミ・ステンレス可能。試作、単品、小ロットに対応
機-22	薄板パンチング加工	プレス加工品(金型製作からプレス加工まで)	八幡市 1565万円 15名	プレス・ワイヤーカット・放電加工等金型製作設備	話合い	不問	銅、アルミ等対応可 試作量産対応可 小径孔加工可

業種No	加工内容	主要加工（生産）品目	地域・資本金・従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
電-1	小型トランス製造（コイル巻き、コイルブロック仕上げ）LED照明販売	小型トランス全般 組立配線	南区 500万円 3名	自動ツイスト巻線機2台、自動巻線機8台	話し合い	京都近辺	短納期対応可
電-2	各種制御機器の組立、ビス締、ハンダ付け等	各種制御機器用端子台	伏見区 1000万円 13名	自動ネジ締め7台、ベルトコンベア1台、コンプレッサー（20hp）1台、電動ドライバー30台	話し合い	京都府・大阪府・滋賀県	
電-3	電子回路設計、マイコン回路、ソフト開発、ユニバーサル基板、制御BOX組立配線	産業電子機器、電子応用機器、自動検査装置、生産管理装置	久御山町 300万円 5名	オシロスコープ、ファンクション発生器、基準電圧発生器、安定化電圧電源、各種マイコン開発ツール	話し合い	不問	試作可、単品可、特注品可、ハードのみ・ソフトのみ可
電-4	トランス（変圧器）、コイル等の製作、制御盤、配電盤の組立	小型トランスから大型トランス（50KVA）まで 設計も可 巻線加工、組立作業	上京区 1000万円 15名	自動巻線機4台、手巻き巻線機8台、鉄心挿入機10台、ワンス乾燥炉2台、各種検査器	現金取引希望	京都府・大阪府・滋賀県	少量生産、試作可 組立品高さ2,300mmまで可
織-1	裁断～縫製	カットソー、布帛製品和装全般	伏見区 300万円 6名	本縫いミシン5台、二本針オーバーロック4台、穴かがり1台、鉤付1台、メロー1台、平二本針2台、高二本針1台、プレス1式	話し合い	近畿圏	
織-2	縫製	ネクタイ・蝶タイ・カマーバンド・ストール	宇治市 1000万円 27名	リバー、自動裏付け機、オーバーロック、本縫いミシン、バンドナイフ裁断機	話し合い	不問	
織-3	婦人服製造	ワンピース、ジャケット、コート	電町市 個人 5名	本縫いミシン、ロックミシン、メローミシン、仕上げプレス機	話し合い	不問	カシミア・シルク等の特殊素材縫製も得意
織-4	製織デザイン、製織	絹繊維織物全般、化繊繊維織物全般	与謝野町 個人	撚糸機・織機	試作品、量産品	不問	小幅、広幅対応可能
織-5	和装小物製造	トートバッグ、がま口、数珠入れ、巾着、ファスナー製品	山科区 10万円 7名	ミシン（うで1台、ロック1台、ポスト1台、上下送り3台、平5台）	話し合い	不問	
織-6	仕上げ（縫製関係）、検査	婦人服全般	北区 300万円 8名	仕上げ用プレス機、アイロン、検針器	話し合い	話し合い	中国製品量産可
織-7	和洋装一般刺繍加工及び刺繍ソフト制作		山科区 1000万円 3名	電子刺繍機、パンチングマシン	話し合い	不問	タオルや小物など雑貨類の刺繍も承ります。多品種小ロットも可。運搬可能
織-8	繊維雑貨製造、小物打抜、刺繍加工、転写、プリント		舞鶴市 850万円 9名	電子刺繍機、パンチングマシン、油圧打抜プレス、熱転写プレス	話し合い	不問	単発取引可
他-1	紙の裁断、折線入れ・折加工	紙工品、折線入れ	下京区 1000万円 6名	紙裁断機 2台最大（1,200×1,150）ジグザグカット機1台 折線入れ2台 穴あけ機1台 スクリーン印刷機1台	話し合い	京都市	引き取り、持ち込み対応可、紙裁断のみ対応
他-2	HALCON認識開発、Androidスマホアプリ開発	対応言語：C/C++、VC++、VB、NET系、Delphi、JAVA、PHP	右京区 2000万円 25名	Windowsサーバー4台、Linuxサーバー3台、開発用端末30台、DBサーバー3台	話し合い	京都府・大阪府・滋賀県 その他相談	小規模案件から対応可能
他-3	統合型販売 生産管理・製造実行システム・計装制御システム 黒ウコン植物工場栽培管理システム	対応言語：VB.NET、JAVA、C/C++、PLCラダー、SCADA（RS-VIEW/IFIX）他	下京区 1000万円 54名	Windowsサーバー10台、Linuxサーバー5台、開発用端末35台	話し合い	不問	品質向上・トレーサビリティ・見える化を実現
他-4	企業案内、商品広告のパンフレット、ウェブサイトのグラフィックデザイン		左京区 個人 1名	デザイン・制作機材一式	話し合い	京都府・大阪府・滋賀県	グラフィックデザインを中心に企業運営の為にデザイン企画を行っています
他-5	知能コンピューティングによるシステム開発、学術研究システム開発	画像認識、高速度カメラ画像処理、雑音信号除去、音声合成、振動解析、統計解析などのソフトウェア開発	下京区 300万円 9名	開発用コンピューター15台	話し合い	不問	数理論やコンピュータサイエンスに強い技術集団です。技術的課題を知能コンピューティングを駆使して解決します
他-6	精密機械、産業機械の開発設計		右京区 300万円 1名	CAD設計（PTC CREO DIRECT MODELING PTC CREO DIRECT DRAFTING）	話し合い	京都府・大阪府・滋賀県	
他-7	コンピューターソフトウェアの作成及び保守	生産管理・工程管理・物流管理・制御系処理の各ソフトウェア開発	中京区 4500万円 21名	開発用サーバ30台 開発用PC110台 システム展開ルーム有り	現金（口座振込）	近畿圏	
他-8	HP制作・ネットショッピングサイト制作・WEB集客・分析支援・WEBシステム開発（在庫管理・工程管理・顧客管理）・WEB販売ツール制作（営業支援・シュミレーション・機械モニタリングツール）・ネットワークサーバー構築・保守		中京区 410万円 13名	パソコン（windows）14台、E68パソコン（MAC）1台、タブレット1台	話し合い	近畿圏	

※受発注あわせ情報提供をさせていただいておりますが、実際の取引に際しては書面交付など、当事者間で十分に話し合いをされ、双方の責任において行っていただきますようお願いいたします。
 ※財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は、直接掲載企業と行っていただきます。
 ※お問い合わせ時に、案件が終了している場合もございます。あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ先／（公財）京都産業21ものづくり支援部 販路開拓グループ TEL：075-315-8590 E-mail：market@ki21.jp



一緒にうれしい
On Your Side

**チームワークで
勝利を掴む!!**

あなたの
創業・第二創業を
京都中信と日本公庫の
連携で強力に
サポート

当金庫ホームページにて商品概要およびチラシをご覧ください。
<https://www.chushin.co.jp/>

■お問い合わせ先

京都中央信用金庫 地域創生部 地域創生課 フリーダイヤル ☎0120-201-959（平日9:00～17:00）
 日本政策金融公庫 京都支店 国民生活事業 ☎075-211-3230（平日9:00～17:00）

お申込みに際しましては当金庫および日本政策金融公庫にて所定の審査をさせていただきます。
 審査結果によってはご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

■または下記へお問い合わせください

京都中央信用金庫 当金庫本支店およびFAXフリーダイヤル ☎0120-201-580（24時間受付）
 日本政策金融公庫 西陣支店 ☎075-462-5121 大津支店 ☎077-524-1656
 国民生活事業 守口支店 ☎06-6993-6121 吹田支店 ☎06-6319-2061
 奈良支店 ☎0742-36-6700

金利情報・返済額の試算等 詳しくは窓口まで

当金庫独自の **京都中信 創業スタートダッシュ** もお取り扱いしております。
 詳しくは京都中央信用金庫本支店までお問い合わせください。

JFC 日本政策金融公庫 「中小企業経営力強化資金」 協調融資

スタートダッシュ・ツイン

京都中央信用金庫 JFC 日本政策金融公庫
 国民生活事業 「中小企業経営力強化資金」

ご融資金額 **合計3,000万円以内**

ご融資期間 **運転資金/7年以内 設備資金/10年以内** + **運転資金/7年以内 設備資金/20年以内**

ご融資利率 **所定の利率(変動金利型)** **所定の利率(固定金利型)**

京都中央信用金庫
 2018年2月1日現在

行事予定表

担当： 公益財団法人 京都産業21 京都府中小企業技術センター

日時	名称	場所
5/ 8(火) 13:30~16:00	取引適正化無料法律相談会	京都府産業支援センター第1会議室
5/11(金) 13:30~17:00	IoT/loEビジネス研究会 第8回例会	京都リサーチパーク 4号館2Fルーム1
5/11(金) 13:30~16:30	IoT実習セミナー(前期・全3回)	北部産業創造センター
5/15(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
5/16(水) 13:30~17:00	京都実装技術研究会オープニングセミナー	京都府産業支援センター5F研修室
5/17(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
5/22(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵のものづくりパーク
5/23(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業創造センター
6/ 6(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	南丹市国際交流会館
6/ 6(水) 14:00~16:00	第1回産学交流セミナー	北部産業創造センター
6/12(火) 13:30~16:00	取引適正化無料法律相談会	京都府産業支援センター第1会議室

日時	名称	場所
6/19(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
6/19(火) 14:00~17:00	創業者フォローアップセミナー 「改善のススメ」	京都リサーチパーク 4号館B1/バンケットルーム
6/21(木) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
6/22(金) 13:00~16:30	品質管理基礎講座 (QC検定3級試験対策・全5回)	北部産業創造センター
6/26(火) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵のものづくりパーク
6/27(水) 13:00~15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業創造センター

※行事については、すでに申込を締め切っている場合があります。
詳しくはお問い合わせください。

◆北部地域人材育成事業

5/17(木), 24(木), 31(木) 9:30~16:30	第二種電気工事士(筆記)対策講座	北部産業創造センター
6/26(火), 27(水), 28(木) 9:30~16:30	技能検定対策講座 (マシニングセンタ1・2級実技)	丹後・知恵のものづくりパーク
6/28(木), 7/5(木), 12(木) 9:30~16:30	第二種電気工事士(技能)対策講座	北部産業創造センター

平成30年工業統計調査を実施します

経済産業省・京都府・府内市区町村

- 平成30年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成30年6月1日時点で実施します。
- 工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。
- 調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしくお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉京都府政策企画部企画統計課産業統計担当(電話 075-414-4509) <http://www.pref.kyoto.jp/tokei/yearly/kogyo/kogyotop.html>



YUSHIN

できない無理は、は出発点

株式会社 ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町 555 番地
TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033

京都府産業支援センター

<http://www.kyoto-isc.jp/>

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134



公益財団法人 京都産業21

<https://www.ki21.jp>

代表 TEL 075-315-9234 FAX 075-315-9240
 北部支援センター 〒627-0004 京丹後市峰山町荒山225
 TEL 0772-69-3675 FAX 0772-69-3880
 けいはんな支所 〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都府 精華・西木津地区) KICK内
 TEL 0774-95-2220 FAX 0774-66-7546
 KICK TEL 0774-66-7545 FAX 0774-66-7546
 上海代表処 上海市長寧区延安西路2201号 上海国際貿易中心
 TEL +86-21-5212-1300



京都府中小企業技術センター

<https://www.kptc.jp>

代表 TEL 075-315-2811 FAX 075-315-1551
 中丹技術支援室 〒623-0011 綾部市青野町西馬場下33-1 北部産業創造センター内
 TEL 0773-43-4340 FAX 0773-43-4341
 けいはんな分室 〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都府 精華・西木津地区) KICK内
 TEL 0774-95-5050 FAX 0774-66-7546

